

1 ふっさボランティア・市民活動センターの運営

運営委員会の開催

幅広い活動実践者から組織される「ふっさボランティア・市民活動センター運営委員会」を設置し、中間支援組織としてのセンター運営、事業、予算、評価等について協議を行った。

運営委員会実施状況

回	開催日	内容
第一回	4月28日	平成16年度事業計画並びに予算について センター機能について 助成事業について 福祉まつりについて プロジェクトチームの設置について
第二回	6月16日	平成16年度ボランティア・市民活動助成事業実施要綱について プロジェクトの設置について
第三回	8月25日	プロジェクトチームの中間報告について 16年度助成事業の報告について ロッカーメールボックスの貸し出しについて 地域福祉計画推進委員の推薦について 福祉まつりについて
第四回	10月20日	今までの運営委員会を振り返って グループ討議 その他
第五回	12月15日	委嘱状の交付 プロジェクトチーム最終報告についての質疑応答 F V A Cと運営委員会の役割についての再確認 その他
第六回	2月16日	平成17年度ふっさボランティア・市民活動センター事業計画案について 中間支援組織と運営委員会の役割について（講演） その他

運営委員会役員会の開催

円滑なる運営委員会の進行とセンターの今後のあり方を検討していくため役員会を開催し協議を行い運営委員会へ提案した。

役員会開催状況

役員会	第一回	第二回	第三回	第四回	第五回	第六回
開催日	4月21日	5月19日	6月9日	7月14日	8月11日	9月15日

役員会	第七回	第八回	第九回	第十回	第十一回	第十二回
開催日	10月13日	11月9日	12月8日	1月12日	2月16日	3月9日

課題別プロジェクトチームでの検討

運営委員を「助成事業」、「小地域活動」、「講座」、「ホームページ」、「コーディネート事業」に分け、今後のセンター機能の充実が図れるよう検討した。

助成事業検討結果

現在までの助成を見直し、新しく要綱を作成。申請方式により広く一般に周知し、運営委員会内に審査会を設置し運営委員会にて助成を決定する。平成17年度より実施する。

小地域活動検討結果

小地域活動推進の指針を作成し、平成17年度より指針を基に部会を設置し、推進にあたる。

講座検討結果

ボランティア入門講座を充実するとともに、活動できる場の提供にも力をいれる。

ホームページ検討結果

広く情報を提供するとともに、各種団体の情報発信のサポートができるようホームページ開設の検討をした。平成16年12月に完成。今後、ボランティアの参加による運営について等も情報部会を設置し検討していく。

コーディネート検討結果

多くの市民にボランティア・市民活動への参加の機会が得られるよう、情報発信、相談業務等も含めセンター事務局でコーディネートを実施していく。

プロジェクトチーム開催状況

プロジェクト名	第一回	第二回	第三回	第四回
助成事業	6月24日	7月20日	8月10日	9月21日
講座	6月29日	7月29日	8月17日	9月29日
小地域活動	6月28日	7月16日	8月13日	9月10日
ホームページ	7月1日	8月5日	8月27日	9月9日
コーディネート	7月8日	8月3日	9月1日	9月8日

広報・PR

FVACリーフレットの作成

名称変更・機能拡充に伴い、広くPRする為にカラーリーフレットを作成し、関係機関や各種講座・イベント等で配布した。

活動拠点の整備

福祉センター内福生市社会福祉協議会事務所内に独立したスペースを確保し、ボランティア・相談者が利用しやすい環境を整えた。

また、「NPO・ボランティア・市民活動情報コーナー」において様々な団体・機関等の情報及び各種助成金の情報提供を行った。

器具機材の提供

ボランティア団体室、印刷機材、ロッカー、メールボックス、インターネット等の利用できる環境を整え各種団体に提供した。

2 市民活動普及・支援事業

相談状況

ボランティア・市民活動に関する様々な相談業務をおこなった。相談件数：1217件

相談受付の内訳

電話による相談	455件
来所による相談	322件
メール等	8件
その他（郵送等の文章による依頼事項で主に情報周知）	432件

相談者の種別

1	個人からの相談	624件
2	団体等からの相談	593件

相談者の性別等

1	女性（団体・個人を問わず）	534件
2	郵送等の団体名によるもの（性別等判断できなかったもの）	424件
3	男性（団体・個人を問わず）	259件

相談内容の内訳(主になる相談で分類)

センターに支援・協力を求む 情報の周知・提供が多く、課題や企画などへのアドバイスや活動相談・法人設立についての相談が増えてきた。	576件
ボランティア活動がしたい 単発やイベントでの活動希望が多く、国際関係や希望なしといった相談が目立つ。	235件
市民によるサポートなど 結果的に市民によるサービス利用につながったものをここに分類した。 在宅での支援についてや子育て、移動手段についての相談が多くを占める。	229件
ボランティアの募集 内訳として、施設・学校からの依頼がほとんどを占める。個人からの依頼は非常に少ない。	27件
その他 内訳として、ボランティア保険について、講座、登録などについての相談	150件

助成事業

助成事業により、団体運営に対する支援をおこなった。(下記一覧参照)

「児童・生徒のボランティア活動普及事業」協力校(福生第五小学校・福生第一中学校・福生第二中学校)を指定し、児童・生徒のボランティア活動の普及を支援した。

児童・生徒のボランティア活動普及事業協力校助成一覧

学 校 名	助 成 金 額
福生市立福生第五小学校	50,000
福生市立福生第一中学校	50,000
福生市立福生第二中学校	50,000

福生ボランティア連絡協議会助成金(30 団体加盟)

団 体 名	助 成 金 額
福生ボランティア連絡協議会	300,000

登録団体助成一覧

	団 体 名	会員数	代表者氏名	助成金額
1	運転ボランティアグループ	46	小 林 宇 一	10,000
2	ほっとひろば	15	大 橋 正 明	10,000
3	ともしび会	8	田 中 喜 久 子	10,000
4	点字サークルほたる	26	乙 津 由 紀 子	10,000
5	福手の会	13	福 原 き み い	10,000
6	福生明るい社会づくり推進会	104	加 藤 育 男	10,000
7	介助ボランティア「ささえ」	20	望 月 金 恵	10,000
8	ピラの会	17	坂 本 裕 子	10,000
9	ほっとひろば加美平	5	松 本 ヒ サ	10,000
10	そよかぜの会	35	児 島 ヨ シ 子	10,000

	団 体 名	会員数	代表者氏名	助成金額
11	手話サークルもみじ	29	須 崎 利 花	10,000
12	手話通訳者の会	9	須 崎 利 花	10,000
13	御仁会	14	黒 沢 裕 子	10,000
14	はじめの会	11	高 橋 千代子	10,000
15	ハートベル	14	森 涼 子	10,000
16	障害者とボランティアグループ友の会	14	山 下 一 真	10,000
17	福生アマチュアマジッククラブ	6	小 野 豊	10,000
18	サルビア会	30	鈴 木 ふさ子	10,000
19	配食ボランティアグループ	114	斉 藤 久美子	10,000
20	福生いとでんわ	60	脇 本 晃	10,000
21	おじいさん会	15	森 田 貞 之	10,000
合 計				210,000

情報の収集・発信事業

ホームページの開設・運営

ふっさボランティア・市民活動センター運営委員ホームページの検討結果を踏まえ、12月よりホームページを開設及び運営を始めた。

ホームページ内に団体が独自のページが持て、更新や情報発信が容易に行えるシステムとし、ボランティア・市民活動団体の情報発信を支援した。

3月現在75の団体がページを持っている。

登録状況及びボランティア保険の加入

団体の活動状況を広く周知することや、活動希望者とのマッチングを円滑に行えるよう、登録制にし、ホームページの掲載やボランティア保険の加入を無料にし、活動の広がりを支援した。

3 ボランティア・市民活動推進事業

世代別・課題別ボランティア活動推進

夏!!体験ボランティア

夏休み期間を中心に、東京ボランティア・市民活動センターと協働し「夏!体験ボランティア」を開催。市内の施設、団体、NPO 法人、行政の協力により、子どもからお年寄りまで参加できるプログラムを提供した。

受け入れ団体・施設説明会

日 時	受入団体・施設	内容
6月15日 午後2時より	受入団体・施設数 48 総メニュー数 96	FVAC スタッフによる事業説明及び タイムスケジュールについて

参加者説明会

日 時	参加者総数	説明会内容
7月10日 午前10時より	174名	FVAC スタッフによるガイダンス 受入施設・団体ごとの説明

[参加者の状況]

参加者の詳細

	小学生	中学生	高校生	専門学校	短大	大学	社会人	その他	合計	平均年齢
男性	4	8	7	1	0	1	11	2	34	18.7才
女性	14	41	43	8	8	8	16	2	140	17.4才
合計	18	49	50	9	8	9	27	4	174	17.7才

活動領域別参加者数

	高齢者	障がい者	児童	子育て支援	イベント	自然・環境	スポーツ	その他	合計
男性	7	6	17	1	0	0	2	13	46
女性	19	25	113	10	0	2	3	35	207
合計	26	31	130	11	0	2	5	48	253

領域別プログラム数・団体数

	高齢者	障害者	児童	スポーツ	子育て支援	自然・環境	その他	合計
プログラム数	8	14	47	4	6	2	16	97
団体数	5	8	16	2	3	2	12	48

情報経路(複数回答・上位5件)

情報経路	友人・知人	市のお知らせ	学 校	FVAC 発行物	新聞折込
人 数	55	35	32	31	27

活動先を選んだ理由(複数回答・上位5件)

理由	内容が魅力的	居住地に近い	活動期間	友人・知人が行くので	交通の便が良い
人数	140	64	45	38	14

申込みの動機(複数回答)

動機	ボラ活動に興味がある	将来のため	社会貢献がしたい	出会い	課題	違う分野の活動がしたくて	仲間づくり
人数	98	61	45	23	20	15	10

市民活動講座・各種講座

ボランティア・市民活動を実践している方々、これから活動をはじめようと考えている方、NPO法人、企業などで活躍されている方と共に団体の運営についてや、最近の市民活動の動向や、今、自分達に何ができるか？地域の問題に目を向け共に生きるまちづくりを一緒に考え学習する場として、ボランティア・市民活動講座を開催した。

ボランティア・市民活動講座

日 時	12月21日(火) 午後1時 ~ 3時
会 場	福生市福祉センター
内 容	「伝承行事を伝えよう」
講 師	東京都緑の推進委員 志村秀男 氏
参 加 者	27名

ボランティア・市民活動講座

日 時	平成17年2月14日(月) 午前9時30分 ~ 正午
会 場	福生市福祉センター
内 容	「伝承行事を体験し伝えよう」
講 師	老人クラブ女性部有志
共 催	老人クラブ女性部
参 加 者	32名

ボランティア・市民活動講座

日 時	平成17年3月3日(木) 午後7時 ~ 9時
会 場	福生市福祉センター
内 容	「知っておこう最近の子ども達の特徴」
講 師	福生市立福生第五小学校 校長 笹 嶺 千 秋 氏
参 加 者	21名

ボランティア・市民活動講座

日 時	平成17年3月8日(火) 午後7時 ~ 9時
会 場	福生市福祉センター
内 容	「資金調達について学ぼう」
講 師	特定非営利活動法人NPO人材開発機構 理事長 水谷正夫 氏
参 加 者	11名

ボランティア・市民活動講座

日 時	平成 17 年 3 月 10 日(木) 午後 7 時 ~ 9 時
会 場	福生市福祉センター
内 容	「学校と子ども地域でサポート」
講 師	立川市立若葉小学校 教諭 福原冬彦 氏
参 加 者	17 名

ボランティア・市民活動講座

日 時	平成 17 年 3 月 15 日(火) 午後 7 時 ~ 9 時
会 場	福生市福祉センター
内 容	「出会いふれあい住みよい地域」
講 師	世田谷区社会福祉協議会 阿藤京子 氏
事例発表者	鍋二地区 黒沢吉信 氏 福生団地 高木とし子 氏
参 加 者	29 名

市民による子育て支援の推進

子育てサロンの推進

ボランティアによる子育てサロンの地域定着を図るため、地域ごとに団体立ち上げ、運営に関する支援を行った。

サロン名	会 場	参加者 大人	参加者 子ども	実施団体
ほっとひろば	福祉センター月 2 回開催	578 名	654 名	ほっとひろば
ほっとひろば白梅	白梅会館 月 1 回開催	91 名	105 名	ほっとひろば白梅
ほっとひろば加美平	かえで会館月 2 回開催	224 名	223 名	ほっとひろば加美平
ぴよぴよランド	福東会館 月 1 回開催	140 名	181 名	福東福祉地区
はとぼっぼ	扶桑会館 月 1 回開催	94 名	100 名	民生・児童委員協議会

子育て支援講習会の実施

子育てで悩む母親が増えている今、悩みやあふれる情報に迷ってしまっているのではないのでしょうか。人と人との出会い、ふれあいが少なくなってしまう中で、この講習会に参加して子育てしやすい地域づくりを考える場として開催した。

日時	内容	講師	参加者
6月24日 午前10時 ~ 正午	こどもをとりまく環境 (昔と今)	FVAC スタッフ 助産師 田中孝子 氏	20名
7月1日 午前10時 ~ 正午	保育の心、こどもの世話 こどもと遊び	私立加美平保育園 園長 高田ヒロ子 氏	13名
7月8日 午前10時 ~ 正午	こどもの心の発達と その問題	学校カウンセラー 遠藤やよみ 氏	12名
7月15日 午前10時 ~ 正午	本の読み聞かせ (子育ての中の本の役割)	お話ボランティア 河辺貞子 氏	6名

小地域活動の推進

身近な生活の場でおこる課題に対し、住民が力を合わせ、お互いに助け合う、ふれあいに満ちた地域づくりを進めるための小地域活動推進地区を設置し、ボランティアによる自主活動の推進に努めるため活動事業費、運営費を助成した。

No	地区名	活動回数	参加人数	助成額
1	熊牛地区コスモスの会	20回	406名	100,000円
2	福東地区永楽会	36回	898名	100,000円
3	富士見台地区ひだまりの会	40回	687名	100,000円
4	牛二地区はまゆうの会	9回	20名	0円
5	福生団地地区さくらグループ	15回	313名	100,000円
6	長沢地区虹のかけ橋103	24回	240名	100,000円
7	鍋二地区むぎの会	27回	573名	100,000円
8	鍋一地区うめの会	36回	297名	100,000円
9	武蔵野台地区「わ」の会	45回	721名	100,000円
10	原ヶ谷戸地区しんわ会	32回	488名	100,000円
11	南田園二丁目地区ゆうゆう連	24回	88名	100,000円
12	南田園三丁目地区ほたる会	25回	360名	50,000円
13	福栄地区	15回	296名	100,000円
14	南田園三丁目・北田園一丁目地区	19回	122名	50,000円
15	本七地区	6回	102名	80,000円

4 市民活動団体へのマネジメント支援

NPO法人設立やNPO法人のマネジメント支援として研修会を開催した。

NPO法人設立講座

やさしいNPO 法人入門講座

日 時	12月9日(木)午後7時~9時30分
会 場	福生市福祉センター
第一部 講 演	「NPO法人ってなに?法人化の意味と手続きについて」 東京ボランティア・市民活動センター 熊谷紀良 氏
第二部 実際に 聞いてみよ う!	「法人化・これまで・これから」 NPO法人青少年自立援助センター 理事長 工藤定次 氏 NPO法人自然環境アカデミー 事務局長 野村 亮 氏 NPO法人羽村市体育協会 会長 柴田昌孝 氏
第三部 フリートーク	「いろいろ聞いてみよう」
参 加 者	44名

NPO法人設立ガイダンス

日 時	平成17年3月1日(火) 午後7時~9時
会 場	福生市福祉センター
内 容	「定款の作成と認証手続きについて」
講 師	東京ボランティア・市民活動センター 熊谷紀良 氏
参 加 者	18人

NPO法人専門講座

経理基礎講座

日 時	平成17年1月18日(火) 午後7時30分~午後9時30分
会 場	福生市福祉センター
講 師	特定非営利活動法人NPO人材開発機構 税理士 飯塚 陽 氏
参 加 者	24名

税務講座

日 時	平成17年1月20日(木) 午後7時30分~午後9時30分
会 場	福生市福祉センター
講 師	特定非営利活動法人NPO人材開発機構 税理士 飯塚 陽 氏
参 加 者	22名

労務講座

日 時	平成17年1月25日(火) 午後7時30分~午後9時30分
会 場	福生市福祉センター
講 師	特定非営利活動法人NPO人材開発機構 社会保険労務士 小澤賢二 氏
参 加 者	14名

5 パートナーシップ

おもちゃの図書館

障害児をはじめとする地域の子ども達の遊び場として、また市民の交流の場として月2回福祉センター内の保育室において、ボランティアにより運営した。

開催日	利用者	障がい者	ボランティア	おもちゃ貸出
毎月第2第4土曜日 午前10時30分～午後3時30分	250名	69名	217名	96件

身近な自然に親しむ講座フォローアップ

日 時	5月21日・5月28日・7月13日
会 場	福生市福祉センター前庭
共 催	特定非営利活動法人自然環境アカデミー 特定非営利活動法人集住グリーンネットワーク
内 容	市民ビオトープの管理について
参 加 者	18名

初級音訳ボランティア講座

音訳ボランティア技術の習得と、視覚障がい者福祉への理解を深めることを目的にボランティアの自主的な運営により実施した。

講座期間	平成16年4月13日(火)～7月20日(火) 毎週火曜日 全14回
講座時間	午後7時～9時 2時間
講座内容	全講座14回のうち12回を音訳技術、2回を録音技術に当てる。
担当講師	音訳講座～恵美三紀子、録音技術～出木場茂樹
会 場	福生市福祉センター
参加者数	延190名
運 営	福生いとでんわ

手話講習会

手話技術の習得と聴覚障がい者への理解を深めることを目的に、当事者団体及びボランティアによる運営委員会にて自主的な運営により実施した。

初級手話講習会

講習期間	平成16年5月12日～平成17年3月2日	毎週水曜日	全35回
講習時間	午後7時～9時	2時間	
講座内容	手話技術の講習、講義、講演、交流		
講師	福生市聴覚障害者協会、手話サークルもみじ、手話サークル福手の会		
会場	福生市福祉センター		
参加者数	延696名		
運営	福生市手話講習会運営委員会		

中級手話講習会

講習期間	平成16年5月7日～平成17年2月25日	毎週金曜日	全35回
講習時間	午前10時～12時	2時間	
講座内容	手話技術の講習、講義、講演、交流		
講師	福生市聴覚障害者協会、手話サークルもみじ、手話サークル福手の会		
会場	福生市福祉センター		
参加者数	延761名		
運営	福生市手話講習会運営委員会		

6 学校との連携と児童・生徒の体験学習

市内小・中学校のクラブ活動や総合的な学習の時間その他学校へのサポートをボランティアとともに協力した。

実施日	実施場所	内容
4月15日	福生第二中学校	眼科検診補助
4月16日	福生第二中学校	歯科検診補助
4月22日	福生第四小学校	歯科検診補助
4月23日	福生第四小学校	歯科検診補助
4月26日	福生第一中学校	耳鼻科検診補助
4月26日	福生第五小学校	囲碁・将棋クラブ指導
4月27日	福生第一中学校	耳鼻科検診補助
5月24日	福生第五小学校	囲碁・将棋クラブ指導
6月4日	福生第一中学校	心臓・内科検診補助
6月8日	福生第一中学校	心臓・内科検診補助
6月14日	福生第五小学校	囲碁・将棋クラブ指導
6月21日	福生第五小学校	囲碁・将棋クラブ指導
6月28日	福生第五小学校	囲碁・将棋クラブ指導
10月16日	福生第二小学校 PTA	親子まつりへの協力
10月18日	福生第五小学校	囲碁・将棋クラブ指導
10月25日	福生第五小学校	囲碁・将棋クラブ指導
11月8日	福生第五小学校	囲碁・将棋クラブ指導
12月6日	福生第七小学校	車いす・手話・点字体験
12月7日	福生第七小学校	車いす・手話・点字体験
12月9日	福生第七小学校	車いす・手話・点字体験
12月16日	福生第二小学校	もちつき指導
12月21日	福生第五小学校	昔のあそび体験
1月18日	福生第五小学校	昔のあそび体験
1月18日	福生第三小学校	車いす体験
1月22日	武蔵野台児童館	車いす・高齢者体験
1月24日	福生第五小学校	囲碁・将棋クラブ指導
2月5日	福生第五小学校	昔のあそび体験
2月8日	福生第二小学校	昔のあそび体験
2月14日	福生第五小学校	囲碁・将棋クラブ指導
2月21日	福生第五小学校	囲碁・将棋クラブ指導
2月22日	福生第二小学校	車いす・手話・点字体験
2月24日	福生第二小学校	車いす・手話・点字体験
2月25日	福生第二小学校	車いす・手話・点字体験
3月1日	福生第六小学校	車いす・手話・アイマスク体験
3月3日	福生第六小学校	車いす・手話・アイマスク体験

実施日	実施場所	内容
3月8日	福生第六小学校	車いす体験
3月18日	福生第五小学校	車いす体験
3月18日	福生第六小学校	手話・アイマスク体験

はじめに

- 平成16年度事業をふりかえって -

平成16年度は、「福生市地域福祉活動計画」の策定を受け「ふっさボランティア・市民活動センター」に改称、約30年に渡って福生市内におけるボランティア活動推進を担ってきた実績を活かし、センター機能を改善、整備しながら時代にマッチした中間支援組織を目指し試行錯誤の年でありました。

組織面では、センター運営委員会を設置し、市民参画によるセンターの運営を図り委員会内で「福生市地域福祉活動計画」で示された、センターの方向性を確認・共有化しつつ5つのプロジェクトチームによる協議を深め、今後の事業展開に生かす第一歩となりました。

事業面では、改称に伴い社会福祉協議会事務所内に独立したスペースを確保し、相談カウンターや各種機材の充実を図ったこともあり、NPO法人・ボランティア・市民活動団体にセンターを知ってもらい、積極的に活用していただけるような取り組みを行いました。特にNPO法人設立を考えている団体・個人にはNPO法人入門講座、設立ガイダンスを、経理・税務・労務などの実務面としてNPO法人専門講座を開催しました。また、個人や団体が地域活動にかかわるきっかけづくりや、共に課題について考える場としてボランティア・市民活動講座を随時開催しました。センターの情報発信機能としては、運営委員会プロジェクトチームの検討結果を踏まえ、ホームページを開設し、センターからの情報発信はもとより、NPO法人・ボランティア・市民活動団体がホームページ内に独自のページを持ち情報周知PRが自らの手で行え、情報発信力の一助となるよう作成しました。

行政のスリム化が進む中、地域における様々な問題への対応が課題となっており、地域の諸問題を地域住民自らが解決する仕組みをつくり上げていくことが必要です。このような中でセンターが担っていく役割は非常に大きいといえます。そのためには、市民活動をすすめる方々に信頼されるセンターになっていかななくてはなりません。『ふっさボランティア・市民活動センターは「誰もが住みやすいまち」を実現できるようみなさんと共に動きます』。

大きく第一歩を踏み出したセンターの今後の施策に反映させる為にもぜひご意見等を賜り、センターに対するご理解・ご協力をお願い申し上げます。

平成17年5月

ふっさボランティア・市民活動センター

ふっさボランティア・市民活動センター運営委員

No	氏名	選出・活動団体等	その他
1	高水清安	公運審・三和会・前青少協会長	委員長
2	黒沢吉信	小地域鍋二地区代表	副委員長
3	須崎利花	手話サークルもみじ代表・手話通訳者の会	副委員長
4	柴藤寿恵子	前社会教育委員	
5	小林尚司	武蔵野町会町会長・元福生市消防団長	
6	野村亮	特定非営利活動法人自然環境アカデミー事務局長	
7	高崎三男	ほっとサービス協力員・運転ボランティア	
8	脇本晃	福生いとでんわ代表	
9	森田貞之	おじいさん会代表・運転ボランティア副会長・福生中央ロータリー	
10	小峰幸雄	福生市町会長協議会選出	
11	藤原勝	福生市民生・児童委員協議会選出	
12	秋山浩子	福生ボランティア連絡協議会選出	
13	田中勇	福生市老人クラブ連合会会長	
14	小田切勇	福生青年会議所選出	
15	石川太郎	福生市商工会選出	
16	佐藤博紀	福生学園施設長	
17	安藤雄太	東京ボランティア・市民活動センター副所長	
18	関根正文	福生市役所	

平成16年度ふっさボランティア・市民活動センター プロジェクトチーム

助成事業プロジェクトチーム

氏名	備考
高水清安	運営委員長
森田貞之	運営委員
小峰幸雄	運営委員

小地域活動プロジェクトチーム

氏名	備考
黒沢吉信	副運営委員長
脇本晃	運営委員
田中勇	運営委員
澤田敏	協力者
木村秀作	協力者
高木とし子	協力者

ホームページプロジェクトチーム

氏名	備考
野村亮	運営委員
藤原勝	運営委員
小田切勇	運営委員

講座検討プロジェクトチーム

氏名	備考
石川太郎	運営委員
柴藤寿恵子	運営委員
小林尚司	運営委員
郡司眞由美	協力者
高橋章夫	協力者

コーディネーター検討プロジェクトチーム

氏名	備考
須崎利花	副運営委員長
秋山浩子	運営委員
高崎三男	運営委員
佐藤博紀	運営委員